古河機械金属グループ

古河ロックドリル株式会社

■ 本社所在地　〒103-0027　東京都中央区日本橋一丁目5番3号　日本橋西川ビル8F

■ 営業本部

国内営業部	[本社内]	TEL: 03-3231-6961	FAX: 03-3231-6993
特機部	[本社内]	TEL: 03-3231-6966	FAX: 03-3231-6993
海外営業一部	[本社内]	TEL: 03-3231-6982	FAX: 03-3231-6994
海外営業二部	[本社内]	TEL: 03-3231-6982	FAX: 03-3231-6994
営業企画部	[本社内]	TEL: 03-3231-6961	FAX: 03-3231-6993
サービス部	[吉井工場内]		

■ 生産本部（高崎吉井工場）

高崎	〒370-0015	群馬県高崎市島野町中橋35番地-1	
		TEL: 027-352-3511	FAX: 027-353-1015
吉井	〒370-2132	群馬県高崎市吉井町吉井1058番地	
		TEL: 027-387-6111	FAX: 027-387-5140

■ 管理部　[吉井工場内]

■ 国内営業拠点

札幌支店	〒007-0882	札幌市東区北丘珠2条2丁目630番地	
		営業課 TEL: 011-786-1800	FAX: 011-786-1801
		サービス営業課 TEL: 011-786-2222	FAX: 011-786-1801
東北支店	〒981-1224	宮城県名取市増田字柳田318番1	
		営業課 TEL: 022-384-1301	FAX: 022-384-3342
		サービス営業課 TEL: 022-384-8991	FAX: 022-384-3342
宮古出張所	〒027-0061	岩手県宮古市西町3丁目3番5号	
		サービス営業課 TEL: 0193-77-4245	FAX: 0193-77-4986
関東支店	〒370-0861	群馬県高崎市八千代町2丁目1番2号	
		営業課 TEL: 027-326-9611	FAX: 027-326-1693
		サービス営業課 TEL: 027-326-9611	FAX: 027-326-1693
東京支店	〒332-0004	埼玉県川口市領家3丁目8-11	
		営業課 TEL: 048-227-4560	FAX: 048-227-4562
名古屋支店	〒485-0059	愛知県小牧市小木東1丁目79番地	
		営業課 TEL: 0568-76-7755	FAX: 0568-71-0717
		サービス営業課 TEL: 0568-77-7700	FAX: 0568-71-0717
北陸出張所	〒920-0211	石川県金沢市湊2丁目11番1	
		営業課 TEL: 076-238-4688	FAX: 076-238-6115
関西支店	〒555-0043	大阪市西淀川区大野3丁目7番196号	
		営業課 TEL: 06-6475-8251	FAX: 06-6475-8292
		サービス営業課 TEL: 06-6475-8221	FAX: 06-6475-8292
中四国営業所	〒731-0137	広島県広島市安佐南区山本3丁目11-18	
		営業課 TEL: 082-832-3541	FAX: 082-871-2870
		サービス営業課 TEL: 082-832-3542	FAX: 082-871-2870
九州支店	〒811-2413	福岡県粕屋郡篠栗町尾仲568	
		営業課 TEL: 092-948-1888	FAX: 092-948-1893
		サービス営業課 TEL: 092-948-2010	FAX: 092-948-2017

■ 整備工場（特機部整備課所管）

いわき整備工場	〒970-1153	福島県いわき市好間町上好間岸前17	
		TEL: 0246-36-5545	FAX: 0246-36-5544
関西整備工場	〒555-0043	大阪市西淀川区大野3丁目7番196号	
		TEL: 06-6475-8461	FAX: 06-6475-8292

お問合せは

- 本カタログの機械本体および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション装備品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
- 掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料には必ず軽油をご使用ください。
- オフロード法に関する国土交通省告示で軽油使用が明記されています。軽油以外の燃料使用は行政指導の対象となる場合があります。

弊社ホームページは、古河ロックドリル　検索

植物油インクで印刷しています。

総合カタログ-J1408-F6

古河の総合カタログ

総合カタログ

古河ロックドリル株式会社

古河ロックドリルは、お客様の環境保全活動の推進に貢献する製品の提供を通し、環境と調和した豊かな社会作りに貢献する企業を目指します。

21世紀を迎えた今日、私たちはかけがえのない地球上の限られた資源、限られたエネルギーの中で、これまでの「大量生産、大量消費、大量廃棄」型社会から、経済活動と環境の調和を図る「循環型社会」へ移行することが強く求められています。
この地球環境問題は、企業、行政、市民の三者が一体となって、広範かつ有機的に諸施策を講じていくことが大切と考えています。
古河ロックドリルは企業市民の一員として、地球環境問題を事業経営の重要課題の一つとして位置付け、持続可能な発展の実現に向け、社会的責任を積極的に果たしてまいります。
限られた資源の有効活用と環境汚染・騒音・振動など、人々の暮らしに直接影響をあたえる様々な問題を前向きに受け止め、省エネルギー・高効率化を目指した"人にやさしく、環境にやさしい"機械を提供することに積極的に取り組んでまいります。

共存
環境と調和した社会の発展に貢献する。

創造
お客さまに信頼される技術、魅力あるモノづくり。

古河の企業理念

変革
未来に向けての絶えざる挑戦・変革。

地球にやさしさを… 人にやさしさを…
このやさしさを古河は世界に広げます。
明るい未来のために。

Step·up 21
未来への確かな技術

【変 革、創 造、共 存】の企業理念のもと、常に挑戦する気概を持って真摯に業務に取り組み、より一層の発展、環境と調和した豊かな社会づくりに貢献する企業を目指します。

企 業 理 念

「変　革」 未来に向けた意識改革により絶えざる自己革新を行う。

「創　造」 お客様のニーズに対応し、信頼され、魅力あるモノづくりを目指す。

「共　存」 経営の透明性を高め、環境と調和した社会の発展に貢献する。

古河は、地球環境の保全を重要な経営課題の一つとして位置付け、企業活動のあらゆる分野で、全社員が環境との調和、環境改善への配慮ある行動を行い、将来に向けて持続可能な社会の発展に寄与することを基本理念としています。

油圧ブレーカ

容積効率のアップによる作業効率の改善を図り、単位作業あたりのエネルギー使用量の低減に取り組んでいます。また、ブレーカ使用時の騒音・振動の低減に対する活動を継続しています。

油圧圧砕機

作業サイクルタイムの短縮による単位作業あたりのエネルギー使用量の低減に取り組んでいます。

油圧クローラドリル

孔曲がりの少ない穿孔制御システム、高効率の油圧ドリフタ、ロッド交換システムによるエネルギーの削減、環境に配慮したエンジン搭載等に取り組んでいます。

ダウンザホールドリル

効率の良い穿孔制御システム、ロッド交換システムによる作業サイクルタイムの短縮、環境に配慮したエンジン搭載等に取り組んでいます。

ドリルジャンボ

効率のよい油圧ドリフタと穿孔制御システムによる主動力である電気動力の低減と、走行用エンジンの低燃費化・排出ガス対策に取り組んでいます。

木質系一次破砕機

剪定枝葉木から廃木材を細かくチップ化することにより、良質の堆肥・建材にリサイクルすることに貢献。また、チップ化に伴なう減容により、運搬効率の向上にも寄与しています。

高崎吉井工場は、マネジメントシステムの国際規格 ISO 09001, ISO 14001 の認証をドイツ最大級の認証機関 TÜV Rheinland から取得しました。

TÜVRheinland CERTIFIED
Management System
ISO 9001:2008
ISO 14001:2004
www.tuv.com
ID 0910079014

高崎工場

吉井工場

高崎吉井工場は、油圧ブレーカ、油圧圧砕機、プラストホールドリル、ドリルジャンボなどのさく岩機製品を開発・生産している工場です。

Hydraulic Breaker

Fx小型&Fxj油圧ブレーカ （スルーボルトレスシリーズ）

Fx

高信頼性のハイパワーがミニショベルとの
ベストマッチングを可能！

超低騒音油圧ブレーカ
SS-Box スーパーサイレント
「音と振動」を大幅に抑えた
こだわりの超低騒音油圧ブレーカ

NETIS 登録 超低騒音
「超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法」
「NETIS活用促進技術」登録製品
TH-090016-V

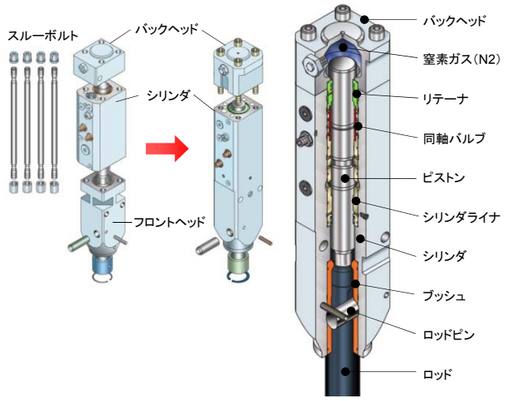
Fxj

ハイパワーの破砕力と高耐久性を兼ね備えた新世代型油圧ブレーカ

一体型高剛性シリンダ構造＋シリンダライナー方式の新機構を採用したFx小型＆Fxj油圧ブレーカ 。油圧ブレーカに求められる性能・耐久性・整備性・取り回し性および低騒音化のすべてを高い次元で結実。スルーボルトレス化による高信頼性を実現 した新世代型油圧ブレーカ。

Fx小型油圧ブレーカ＆新型Fxjシリーズは、一体型高剛性シリンダ構造＋シリンダライナー方式を採用したスルーボルトレス油圧ブレーカです。ピストンのセンタリング性能向上による安定した打撃性能とバックヘッドガス圧高圧化による高い破砕力を有する高信頼性のあるハイパワー仕様機です。また、バルブアジャスタの油圧と油量レンジを拡大し、幅広い油圧ショベルとのベストマッチングを可能にしました。
スルーボルトレス化における数々の新技術を結実することで、性能・耐久性・整備性・取り回し性および低騒音と、すべてワンランク上を目指したハイパワー仕様機です。
ハイパワーによる破砕作業時間の短縮、スルーボルトレス化による油圧ブレーカ本体の部品点数の削減、トルク管理簡素化によるメンテナンスコストの削減、油圧ショベルとのベストマッチングなど、先進の技術を搭載した新世代型油圧ブレーカです。

■ Fx小型油圧ブレーカ各部の名称



■ Fx小型油圧ブレーカ仕様

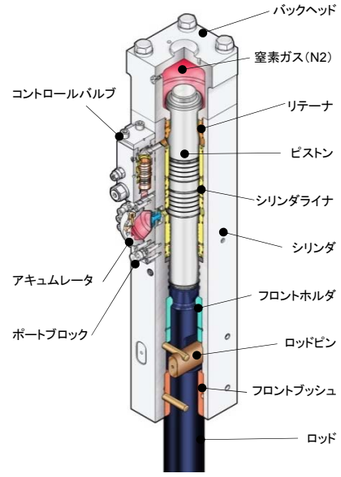
Model		Fx15	Fx25	Fx35	Fx45	Fx55
本体質量（ロッド付）	kg	36	56	80	110	150
総 質 量（SS-Box仕様）	kg	—	126	168	218	305
（ショートスカート仕様）	kg	61	88	131	170	225
（T-Box仕様）	kg	—	112	157	208	281
（サイドプレート仕様）	kg	60	83	129	173	220
全　　長（SS-Box仕様）	mm	—	972	1,073	1,184	1,280
（ショートスカート仕様）	mm	794	933	1,027	1,130	1,233
（T-Box仕様）	mm	—	1,097	1,195	1,330	1,426
（サイドプレート仕様）	mm	924	1,030	1,172	1,345	1,388
打 撃 数	min^{-1}	600～1,500	600～1,500	600～1,300	600～1,100	500～1,100
所要油量	ℓ/min	10～22	18～32	24～42	30～56	40～72
作動油圧	MPa	10～14	10～14	12～16	12～16	12～16
ホース径（OUT/IN）	mm	9 / 9	12 / 12	12 / 12	12 / 12	12 / 12
ロッド径	mm	36	45	52	60	68
推奨油圧ショベル質量	ton	0.85～1.5	1.35～2.5	1.9～3.5	3.0～4.5	4.0～5.5
境界線85dB(A)の騒音レベル位置		—	6m	6m	6m	7m

- SS-Box仕様は、超低騒音仕様の横型ボックスフレーム装着機（NETIS登録仕様）。ショートスカート仕様は、セットプレートのショートスカートタイプの横型ブラケット装着機。T-Box仕様は、低騒音仕様の縦型ボックスフレーム装着機。サイドプレート仕様は、ボルトオンタイプ縦型ブラケット装着機。
- 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。モイルポイント（円錐または四角錐）・フラットロッド（円柱）・ウエッジポイント（横一文字）の選択となります。なお、オプションでボールポイント（芯入りロッド）を用意しています。Fx25からFx55のSS-Box仕様はSSロッドが標準装備となります。
- バックヘッドガス圧については、外気温度または本体温度によって圧力が変化しますので取扱説明書を参照願います。
- 搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・仕様をご確認の上、お問い合わせください。
- 油圧ブレーカの運転には、車両系建設機械（解体用）と車両系建設機械（整地・運搬・積込み用および掘削用）の両方の運転技能講習修了証の取得が必要です。

一体型高剛性シリンダ構造＋シリンダライナー方式の新機構採用による高信頼性と高耐久性を実現した新世代型油圧ブレーカFxjシリーズが、第44回機械工業デザイン賞の『**審査委員会特別賞**』を受賞。（2014年7月）

機械工業デザイン賞は、日刊工業新聞社が1970年に経済産業省の後援を得て、日本の工業製品におけるデザインの振興と発展を目的に創設されたものです。
審査委員会は、関係省庁や大学、各工業団体の専門家で構成され、製品の機能や外観的なデザインだけではなく、製品の企画力、社会性、品質、操作、安全性など、さまざまな面から総合的な審査が行われます。受賞した多くの製品がそれぞれの時代の方向性を示唆する先進的製品として高い評価を得ています。

■ Fxj油圧ブレーカ各部の名称



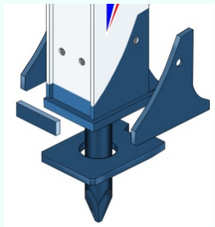
■ Fxj油圧ブレーカ仕様

Model		Fxj175	Fxj275	Fxj375	Fxj475
本体質量（ロッド含む）	kg	560	940	1,295	1,630
総 質 量 （SS-Box仕様）	kg	1,030	1,748	2,635	3,410
（Box仕様）	kg	1,005	1,705	2,575	3,320
（SV-Box仕様）	kg	995	1,770	2,525	3,190
（V-Box仕様）	kg	960	1,705	2,445	3,100
全　　長（SS-Box仕様）	mm	2,080	2,512	2,767	2,953
（V-Box仕様）	mm	2,288	2,796	3,155	3,372
打 撃 数	min^{-1}	450～600	350～550	300～450	250～350
所要油量	ℓ/min	100～160	145～220	170～260	200～300
作動油圧	MPa	16～18	16～18	16～18	16～18
ホース径（OUT/IN）	mm	19 / 19	25 / 25	25 / 25	32 / 32
ロッド径	mm	120	140	155	170
推奨油圧ショベル質量	ton	12～20	19～30	25～40	35～55
境界線85dB(A)の騒音レベル位置		13m	15m	17m	18m

- SS-Box仕様は、超低騒音仕様の横型ボックスフレーム装着機（NETIS登録仕様）。標準横型低騒音仕様はBox、縦型仕様は、超低騒音仕様のSV-Box、低騒音仕様のV-Box
- 特定自主検査は厚生労働大臣または労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。
- 低騒音・超低騒音の表記については、当社の社内基準によるものです。
- NETISとは、国土交通省が公共工事等における新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として整備したデータベースシステムです。新技術情報提供システム（ NETIS）は、インターネットで運用されており一般公開されています。
  NETISホームページ：　http://www.netis.mlit.go.jp
  「トップページ」→「申請情報」、検索欄で検索ワードもしくは登録番号で検索すると詳細がわかります。
- 「特定建設作業」において、境界線85dB以下に抑える「騒音規制法」の遵守があります。SS-Box仕様（超低騒音油圧ブレーカ）における境界線85dB(A)に達する騒音レベル位置（距離）を参考までに記載しています。本データは当社の社内規定により測定したものであり保証値ではありません。実際の作業時とは油圧ブレーカの本体の設定条件や現場等の条件が異なります。

オプション装備品

● アーマキット



過酷な現場で稼働する大型油圧ブレーカのブラケット先端部保護用としてFxjシリーズには、純正アーマキットを用意しました。

● オートグリス装置

油圧ブレーカの油圧を利用するグリス給脂装置です。油圧ブレーカを作動させると装置が作動しグリス給脂が開始されます。

● B-Proモニタ
（ブレーカ稼働監視・記録装置）

モニタは運転席の見やすい位置にマグネットで取付けます。
作動圧が適正圧の場合は青色のLEDが発光し、過剰になると赤色、低圧になると橙色でオペレータに知らせます。連続打撃が30秒を超えるとブザー音で知らせます。ブレーカの稼働積算時間をLEDで表示します。
稼働率と稼働状況から、適正なメンテナンス計画が立案でき、リース・レンタルの場合の油圧ブレーカの稼働時間を正確に管理できます。「作業量データ」や「整備費データ」と連携することで、さまざまな分析が可能になります。

Hydraulic Breaker

油圧ブレーカ

Fc/Fx

幅広い油量レンジと破砕性・耐久性を併せ持つ油圧ショベルの能力を最大限に活用できるベストパフォーマンス機！

アキュムレータレスの新油圧システムの採用でベストマッチングを実現。

アキュムレータレスの新油圧システムを採用。バックヘッドガス圧、バルブアジャスタの調整により、油圧ショベルとのベストマッチングが可能です。

Fc90 SS-Box仕様

Fc120　SS-Box仕様

破砕性能の高効率化によるベストパフォーマンスを実現。

油圧ショベルの高圧力・大油量化に対して、細かな調整を行わなくても、過剰作動圧力になることがなく、必要とされるパフォーマンスを最大限発揮することができるベストマッチングが可能です。

Fx220　ショートスカート仕様

Fx360　セットプレート仕様

■ Fc&Fx大型油圧ブレーカ仕様

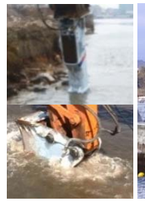
Model		Fx65	Fc90	Fc120	Fx220	Fx270	Fx360	Fx470	F70
本体質量（ロッド含む）	kg	190	270	430	840	980	1,270	1,660	2,250
総 質 量 （SS-Box仕様）	kg	—	530	850	1,735	2,145	2,745	3,625	—
（セットプレート仕様）	kg	—	—	—	1,590	—	2,585	3,480	—
（ショートスカート仕様）	kg	325	450	775	1,500	—	—	—	—
（サイドプレート仕様）	kg	360	450	—	1,760	2,140	2,620	3,505	—
（T-Box仕様）	kg	—	—	—	1,630	1,900	2,455	3,205	4,310
全　　長（SS-Box仕様）	mm	—	1,633	1,983	2,370	2,506	2,677	2,909	—
（セットプレート仕様）	mm	1,365	1,550	1,866	2,245	—	2,640	2,850	—
（サイドプレート仕様）	mm	1,630	1,855	—	2,585	2,858	3,100	3,350	—
（NT-Box仕様）	mm	—	—	—	2,651	2,845	3,062	3,403	3,810
打 撃 数	min^{-1}	550～1,000	425～675	400～650	350～550	350～550	300～450	250～350	250～320
所要油量	ℓ/min	50～90	45～80	70～110	125～200	150～220	170～260	200～300	250～340
作動油圧	MPa	11～14	12～15	16～18	15～18	16～18	16～18	16～18	16～18
ホース径（OUT/IN）	mm	19 / 19	19 / 19	19 / 19	25 / 25	25 / 25	25 / 25	32 / 32	32 / 32
ロッド径	mm	75	90	105	135	140	150	165	180
推奨油圧ショベル質量	ton	5.5～6.5	6.0～9.0	9.0～14	19～22	22～26	26～32	32～44	44～70
境界線85dB(A)の騒音レベル位置		—	9m	12m	13m	15m	17m	18m	—

- SS-Box仕様は、超低騒音仕様の横型ボックスフレーム装着機（NETIS登録仕様）セットプレート仕様は、ボルトオンタイプ横型ブラケット装着機。ショートスカート仕様は、セットプレートタイプのショートスカート仕様になります。サイドプレート仕様はボルトオンタイプ縦型ブラケット装着機、T-Box仕様は低騒音縦型ボックスフレーム装着機。F70は、低騒音型縦型ボックスフレームのT-Box仕様のみとなります。
- 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。モイルポイント（四角錘）・フラットロッド（円柱）・ウエッジポイント（横一文字）の選択となります。オプションでボールポイント（芯入りロッド）を用意しています。
- バックヘッドガス圧については、外気温度または本体温度によって圧力が変化しますので取扱説明書を参照願います。
- 搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・仕様をご確認の上、お問い合わせください。
- 「特定建設作業」において、境界線85dB以下に抑える「騒音規制法」の遵守があります。SS-Box仕様（超低騒音油圧ブレーカ）における境界線85dB(A)に達する騒音レベル位置（距離）を参考までに記載しています。本データは当社の社内規定により測定したものであり保証値ではありません。実際の作業時とは油圧ブレーカの本体の設定条件や現場等の条件が異なります。

特 注 仕 様

トンネル仕様油圧ブレーカ

水中仕様油圧ブレーカ

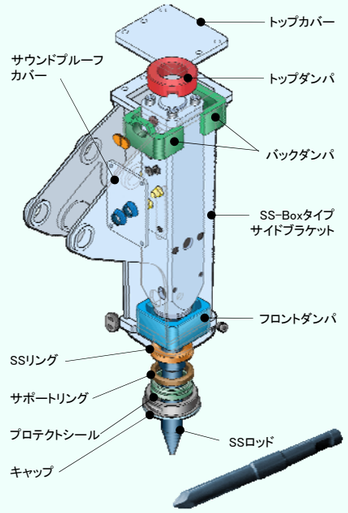


耐熱仕様油圧ブレーカ

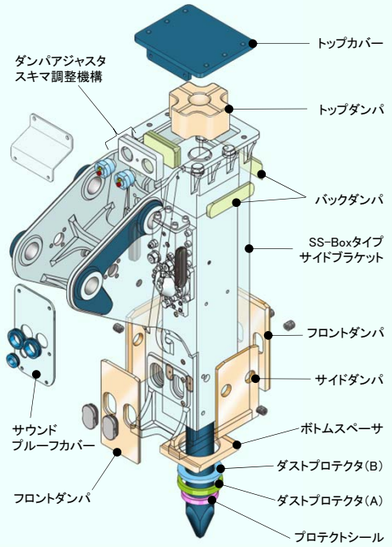
定置式油圧ブレーカほか

「NETIS活用促進技術」登録のお知らせ

― 特殊ダンパで包み込むSS-Boxの静音設計 ―



イラストはFx45



イラストはFxj275

■ 国土交通省の新技術情報提供システム【 NETIS 】とは

新技術情報提供システム（New Technology Information System : NETIS）は、国土交通省が公共工事等における新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有および提供を目的として整備したデータベースシステムです。「申請情報」と事後評価を実施した「評価情報」の2種類が一般公開されています。
NETISホームページ：http://www.netis.mlit.go.jp

■ NETIS活用促進技術

『超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法』 登録番号:TH-090016-V

■ 申請内容および技術の位置付け

油圧ブレーカは、打撃エネルギーにより動的に破砕する特長から破砕効率が高く、かつ破砕可能な対象物の範囲が格段に広いことから、コンクリート構造物の解体工事や道路・トンネルの岩盤掘削工事など数多くの現場で使われています。しかし、作業中に発生する金属打撃音が周辺環境・労働環境への騒音問題となり、その防音対策として遮音シート・遮音壁などの補助設備を用いて騒音低減を行ったり、油圧ブレーカの代替として油圧圧砕機を代用したり、作業時間を制約するなどして対応していました。この騒音問題を解決すべく、油圧ブレーカ自体に遮音・防音・防振対策を施すことにより、ブレーカ自身の性能を落とすことなく、騒音および振動を低減できる『超低騒音油圧ブレーカ』を開発しました。この新技術により、作業現場の騒音問題や周辺環境、労働環境問題の改善等に対応でき、省コストにて環境にやさしい快適な作業空間をもたらすことができ工期の短縮も図られます。いままで騒音問題で敬遠されていた都市部でのビル解体工事や掘削作業等に積極的に活用することができるようになったことによりNETISに申請しました。そして、公共工事で活用実績が積み重ねられたことにより、活用効果評価が実施され、2012年3月に**申請情報**（A : Application）から**評価情報**(V : Value)に登録変更になりました。2013年4月よりは有用な新技術の**『活用促進技術』**に位置付けとなりました。

■ 経済性効果

遮音・騒音・振動低減効果がもたらす経済性効果として、工事計画での防音対策の簡便化が可能となり、遮音シート・遮音壁の最小化が行えます。また、人にとって耳障りと感じる周波数帯の音圧レベルを低減したことにより、作業環境の改善、周辺環境への影響抑制が図られることから、騒音苦情による工事計画変更や日程遅延等のリスク軽減につながります。そして、振動低減効果は、オペレータの疲労蓄積低減など労働安全衛生面の向上につながります。

■「活用促進技術」の活用提案のメリット

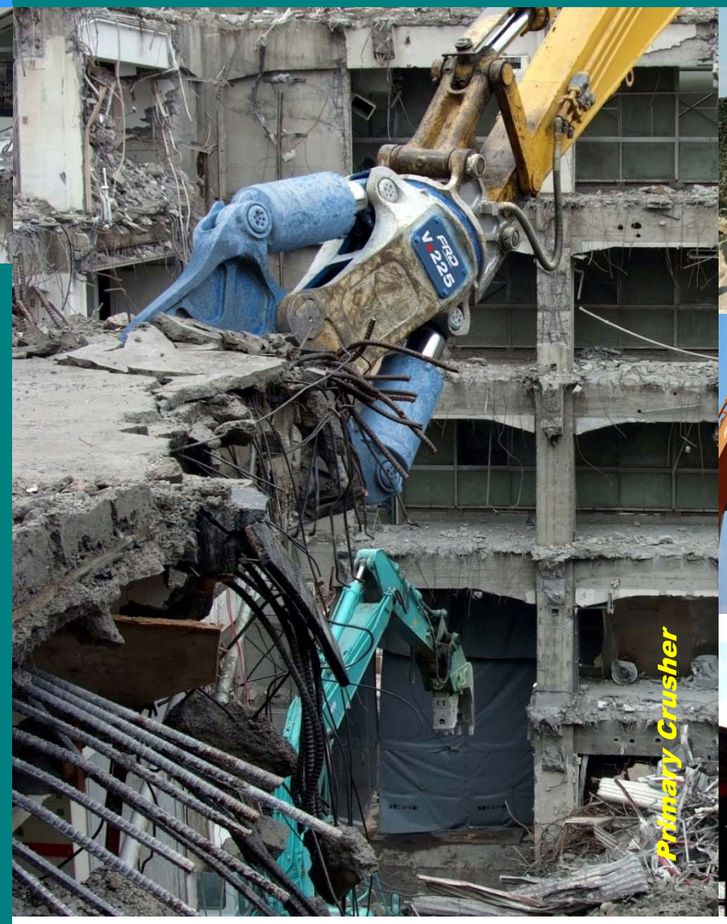
国土交通省の直轄工事において、施工者が新技術活用提案として評価情報に記載された有用な新技術を提案し工事で活用すると、**工事成績評定への加点（最大3点）**が得られる対象になります。（加点には活用効果調査表の提出が必要です。）総合評価方式の入札において、事後評価で有用な新技術として位置付けられた技術等の提案を行った場合は評価の対象になります。評価方法、配点等については提案した地方整備局等までお問い合わせください。（詳細はNETISホームページを参照願います。）

■ 登録機種

Fx25, Fx35, Fx45, Fx55, Fc90, Fc120, F20, F22, F27, F30, F35, F45, Fx220, Fx270, Fx370, Fx460, Fxj175, Fxj275, Fxj375, Fx475

Hydraulic Crusher

低騒音・低公害・高効率の油圧解体機Vシリーズ。



ビル解体工事、小割破砕、鉄筋分別回収などの解体工事現場やリサイクル処理施設等での作業を高効率で行なう、「軽い・強い・速い」３拍子揃った人にやさしく、使いやすい油圧圧砕機Vシリーズ。

■ Vシリーズ仕様

機種 Model		小割用油圧圧砕機Vsシリーズ				大割用油圧圧砕機Vxシリーズ					多機能型鉄骨カッターVcシリーズ		
		Vs9	Vs15-Ⅱ	Vs22-Ⅲ	Vs35	Vxs25	Vps9	Vx135	Vx225	Vx365	Vc9	Vc15	Vc22
質量	kg	655	1,150 (1,390 / 1,465) *1	1,760 (2,035 / 2,120) *1	2,760 (3,110) *1	187	685	1,375	2,255	3,580	735	1,200	2,240
全長	mm	1,415	1,680	2,008	2,300	1,020	1,660	2,082	2,464	2,708	1,620	1,985	2,610
最大開口幅	mm	618	740	880	1,030	360	620	954	1,100	1,353	494	660	880
最大圧砕力	kN	540	790	910	1,355	245	465	1,108	1,665	2,087	616	1,050	1,475
カッター長	mm	140	160	180	240	45	105	160	200	210	300	340	530
作動油圧	MPa	22 ～ 25	28 ～ 32	28 ～ 32	28 ～ 32	21	25	32	32	32	25	32	32
供給油量	ℓ/min	50 ～ 80	80 ～ 220	150 ～ 400	150 ～ 400	40	50～80	80～400	150～400	150～400	50 ～80	80 ～220	150 ～400
適合油圧ショベル	m^3	0.28 ～ 0.4	0.45 ～ 0.7	0.8 ～ 1.0	1.2 ～ 1.4	0.07 ～0.14	0.28～0.4	0.4 ～0.7	0.8 ～1.0	1.2 ～ 1.4	0.28 ～0.4	0.45 ～0.7	0.8 ～1.0
ハイスピードバルブ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
油圧旋回装置（オプション）		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	○	○
マグネット径（オプション）		—	500 / 600	600 / 700	700								
マグネット吸着質量（kg）		—	70 / 95	95 / 130	130								

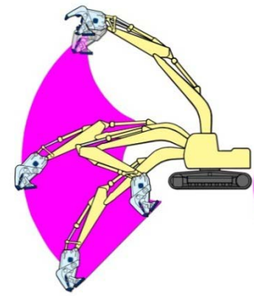
- ＊1 ： Vsタイプの質量（　）内は、アクティブマグネット付の質量です。Vs15とVs22には標準仕様と強力型仕様の2種類を記載。最大圧砕力は、中央歯圧砕力を表示しています。
- 最大圧砕力は、中央歯圧砕力を表示しています。ただし、鉄骨カッターは、カッター中央切断力を表示。
- 適合油圧ショベルのバケット容量は新JIS表示です。表示されているクラスでも取付かない場合がありますので、油圧ショベルの機種・仕様をご確認のうえ、お問合せください。
- マグネット吸着質量は、かさ比重1.3の対象物を吸着したときの値を示しています。油圧圧砕機搭載のマグネットの取扱いは、吸着質量の如何にかかわらず小型移動式クレーンとみなされます。従って、車両系建設機械の「運転技能資格」以外にクレーン等安全規則に定める吊り上げ荷重に応じた「特別教育の受講」または「小型移動式クレーン運転技能講習」を修了していることが必要です。弊社としては指定教習機関の行なう「小型移動式クレーン運転技能講習」を受講し修了証を取得することを推奨します。

小割用油圧圧砕機

Vsシリーズ

強力な破砕力と軽くてコンパクトな機体を実現。大割されたコンクリート塊をパワフル＆スピーディに小割破砕し、標準装備の鉄筋カッターで鉄筋とコンクリートの分別作業もラクラクこなす「軽い・速い・強い」の３拍子が揃った使いやすい小割圧砕機。

アクティブ・マグネット付



「より高く、より遠く」圧倒的な磁石作業範囲を実現した新発想のマグネット付小割圧砕機。小割・鉄筋処理・回収・積込みまでこの１台でOK。

マグネット付小割圧砕機の運転にあたっては、「車両系建設機械運転技能講習修了証」以外に「小型移動式クレーン運転技能講習修了証」の取得が必要です。

大割用油圧圧砕機

Vxシリーズ（2本シリンダタイプ）

Vxs ＆ Vpsシリーズ（1本シリンダタイプの小型機）

室内解体用に最適。

コンクリート構造物の柱・梁・壁・横桁などを強力な圧砕力でパワフル＆スピーディに圧砕解体します。Vxシリーズは、フレーム、アーム、ブラケットに高強度耐磨耗鋳鋼素材を採用し軽量で強靭なボディを実現。機体長が短く、大きな開口幅を確保する倒立型油圧シリンダ方式を採用した大割圧砕機。

多機能型鉄骨カッター

Vcシリーズ

鉄骨構造物・コンクリート構造物の解体を１台でこなす超高強度鋳鋼一体構造フレームを採用した軽量・強靭な多機能型鉄骨カッター。切れ味の鋭いカッター刃と強力な切断力で重量鋼材もラクラク切断。

＊ 2013年7月1日から労働安全衛生法の改正により、車両系建設機械の解体用機械として、これまでの「油圧ブレーカ」に加えて「鉄骨切断機」「コンクリート圧砕機」「解体用つかみ機」の3機種（以下「鉄骨切断機等」という）が新たに対象機種として追加されました。

- 3トン以上の鉄骨切断機等の運転の業務に就くには、指定教習機関の行う「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」と「車両系建設機械（整地・積込・運搬・掘削）運転技能講習」の両方の運転資格が必要です。機体質量3トン未満の鉄骨切断機等の運転には、それぞれの運転特別教育を修了した方となります。
- 改正前の解体用技能講習（ブレーカに係る技能講習）を修了した方で、鉄骨切断機等の運転業務に就かれる方は、経過処置期間（2015年6月30日まで）に、別途定められた「技能特例講習」を受講される必要があります。
- 解体用機械については、１年以内ごとに１回、定期に自主検査が義務付けされています。その特定自主検査は厚生労働大臣または労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。

Hydraulic Crawler Drill

油圧クローラドリル

せん孔を極めた新基準の創造を提案する新世代油圧クローラドリル。

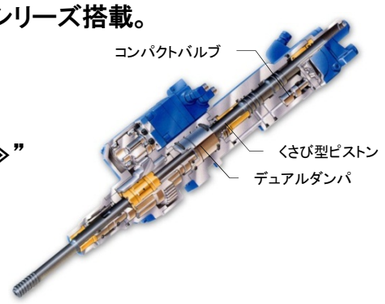
破砕効率を極めた新世代型油圧ドリフタを搭載して、まっすぐなせん孔を実現。

■ **排出ガス第3次基準値適応の高性能クリーンエンジンを全機種に搭載。**

■ **スーパーエコノミーモード標準装備。**

■ **せん孔効率を極めた新世代型油圧ドリフタ≪HD700-Ⅱ≫シリーズ搭載。**

せん孔状態の変化を自動的に検出して制御するデュアルダンパ機構（衝撃緩衝装置）とエネルギー伝達効率を極めたピストン形状により、スピーディかつパワフルなせん孔パフォーマンスを実現。そして、消耗品の寿命向上、打撃・騒音・振動も低減しました。



■ **新世代の頭脳“インテリジェント・ドリリング・システム≪IDS≫”を搭載。**

刻々と変化する岩質に、つねに最適なせん孔状態を維持する知能を持った**全油圧自動せん孔制御システム**を搭載。岩質に応じた打撃力、フィード圧を自動制御する全油圧自動せん孔制御と硬岩ではダンパ圧を上げ、軟岩ではダンパ圧を下げるアクティブダンパ制御をします。

排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料は必ず軽油をご使用ください。
オフロード法に関する国土交通省告示で軽油使用が明記されています。軽油以外の燃料使用は行政指導の対象となる場合があります。

HCR900-DSⅢ

Model	HCR900-DSⅢ
質　量	10,210 kg
搭載ドリフタ	HD709Ⅱ
エンジン型式	カミンズ　QSB6.7
エンジン出力	164 kW / 2,200 min^{-1}
吐出空気量	5.4 m^3/min
ブーム形式	フィックス
ビット径	φ65～φ90 mm
ロッドサイズ	32H,38R,45R,(38H)
ロッド長	3,050 mm（10ft）

HCR1000-DⅤ

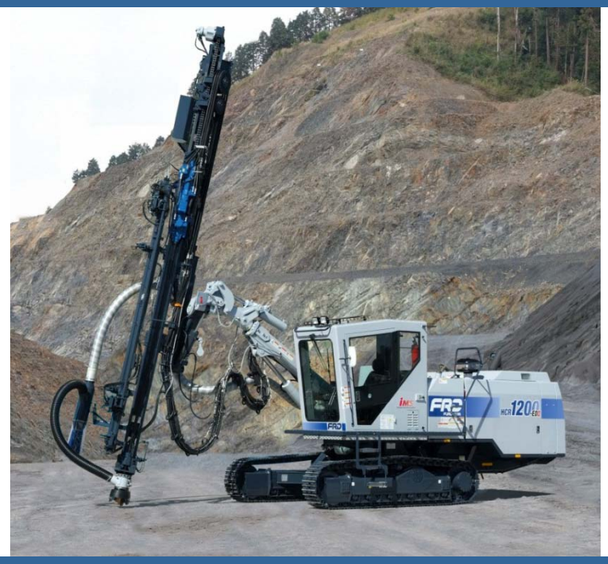
Model	HCR1000-DⅤ
質　量	11,430 kg
搭載ドリフタ	HD709Ⅱ
エンジン型式	CAT　C7
エンジン出力	168 kW / 2,200 min^{-1}
吐出空気量	6.1 m^3/min
ブーム形式	フィックス
ビット径	φ65～φ90 mm
ロッドサイズ	32H,38R,45R,(38H)
ロッド長	3,050 mm（10ft）:標準仕様
	3,660 mm（12ft）:オプション

HCR1200-DⅤ

Model	HCR1200-DⅤ
質　量	12,670 kg
搭載ドリフタ	HD712Ⅱ
エンジン型式	CAT　C7
エンジン出力	168 kW / 2,200 min^{-1}
吐出空気量	7.1 m^3/min
ブーム形式	フィックス
ビット径	φ65～φ102 mm
ロッドサイズ	32H,38R,45R,(38H)
ロッド長	3,660 mm（12ft）:標準仕様
	4,000 mm（14ft）:スタータロッド

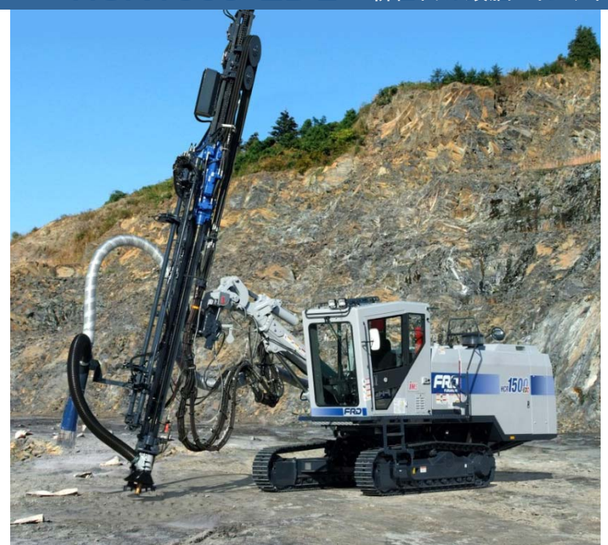
＊注１：せん孔径はφ65～102mmが標準です。
端縁処理・割岩作業時のせん孔径はφ127mmまで可能です。

HCR1200-EDⅡ　新世代の頭脳　インテリジェント・ドリリング・システム≪IDS≫を搭載。



Model	HCR1200-EDⅡ
質　量	14,830 kg
搭載ドリフタ	HD712Ⅱ
エンジン型式	カミンズ　QSB6.7
エンジン出力	179 kW / 2,500 min^{-1}
吐出空気量	7.8 m^3/min
ブーム形式	エクステンション
ビット径	φ76～φ102 mm
ロッドサイズ	38H,38R,45R,(51R)
ロッド長	3,660 mm（12ft）:標準仕様
	4,000 mm（14ft）:スタータロッド

HCR1500-EDⅡ　新世代の頭脳　インテリジェント・ドリリング・システム≪IDS≫を搭載。



Model	HCR1500-D20Ⅱ	HCR1500-EDⅡ
質　量	18,650 kg	17,440 kg
搭載ドリフタ	HD715Ⅱ	
エンジン型式	CAT　C9	
エンジン出力	261 kW / 2,200 min^{-1}	
吐出空気量	13.5 m^3/min	
ブーム形式	フィックス	エクステンション
ビット径	φ89～φ127 mm	
ロッドサイズ	51R	
ロッド長	6,100 mm（20ft）	3,660 mm（12ft）

優れたせん孔能力を誇る大孔径穿孔機シリーズ。

狭い切羽での機動性・キャビンの居住性・操作性を大幅に向上。先進の穿孔装置と高圧力大容量コンプレッサ・高出力エンジン搭載により、ハードな穿孔作業を快適なキャビンの中で簡単に行えます。小型機（PCR-DTH）から国産最大級（DCR45）まで多彩なモデルを提供しています。

DCR20　ダウンザホールドリル

Model	DCR20
質　量	20,100 kg
全　長	10,645 mm
全　幅	4,330 mm
全　高	3,800 mm
エンジン	CAT　C-13
エンジン出力	328 kW/ 2,100 min^{-1}
コンプレッサ吐出圧	2.5 MPa
吐出量	24.3 m^3/min
ロッド長	5,000 mm
穿孔径	φ76, φ89, φ102 mm

DCR45　ダウンザホールドリル

Model	DCR45
質　量	48,000 kg
全　長	16,000 mm
全　幅	5,670 mm
全　高	4,840 mm
エンジン	CAT　3412E
エンジン出力	567 kW/ 1,900 min^{-1}
コンプレッサ吐出圧	2.5 MPa
吐出量	35.7 m^3/min
ロッド長	10,100 mm
穿孔径	φ203～φ251 mm

空圧式クローラドリル　PCR200　&　PCR-DTH

消音形、高性能空圧ドリフタ搭載した、頑丈でメンテナンスの楽な空圧式クローラドリル。
空圧式クローラドリルをベースとした、小型ダウンザホールドリルPCR-DTHを用意しています。

空圧式ドリフタ

ロータリヘッド

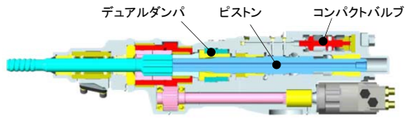
Model	PCR200	PCR-DTH
質　量	5,000 kg	5,400 kg
搭載ドリフタ	PD200	ロータリヘッド
空気消費量	16 m^3/min	22m^3/min
ビット径	φ65～φ100 mm	φ95～φ127 mm
ロッドサイズ	38H、38R	76 mm
ロッド長	3,050 mm	3,000 mm

ドリルジャンボ

世界のトップスリーの一角を占めると同時に、国内で圧倒的なシェアを誇るトンネルドリルジャンボは、高速道路や新幹線などのあらゆるトンネル掘削に挑戦し、つねに最新技術を搭載して実績を積み重ねてきました。豊富なラインナップと全国に広がる安心のサービス網でお客様をバックアップします。

ドリルジャンボ用油圧ドリフタ

油圧ドリフタ　HD220　超硬岩から軟岩地質まで、孔曲りが少なく、孔荒れの少ないさく孔を実現した、デュアルダンパ内蔵の新世代型油圧ドリフタ。



HD210S

HD210Ⅱ

HD90

HD30

Model		HD220	HD210S	HD210Ⅱ	HD90	HD30
質　量	kg	183	170	174	130	64
全　長	mm	1003	869	980	903	713
全　幅	mm	306	294	304	292	268
打撃数	min^{-1}	2,900～3,800	3,650	2,900～3,700	3,100～3,400	3,000
回転数	min^{-1}	250	200	250	250	300
ビット径	mm	φ45～φ102	φ45～φ64	φ45～φ105	φ38～φ55	φ35～φ42
シャンクロッドサイズ		R38/T38/R40	R38/T38 Female）	R38/T38/R40	R32/R38	22H/25H
ダンパ方式		デュアルダンパ	デュアルダンパ	デュアルダンパ	—	—

ホイール式ドリルジャンボ

小断面から超大断面トンネル用まで、お客様の仕様に沿った各種ドリルジャンボの開発・製作・販売を行なっています。
油圧ドリフタHD220、HD210Ⅱ搭載型、インパクトオーガドリルHIA175搭載型、スロットドリルSD-Ⅲ搭載型など用途に応じた各種ドリルジャンボ（ホイール式またはクローラ式）を取り揃えています。

T1AM（1ブーム）

T2AM（2ブーム）

JTH2100A（2ブーム、1ケージ）

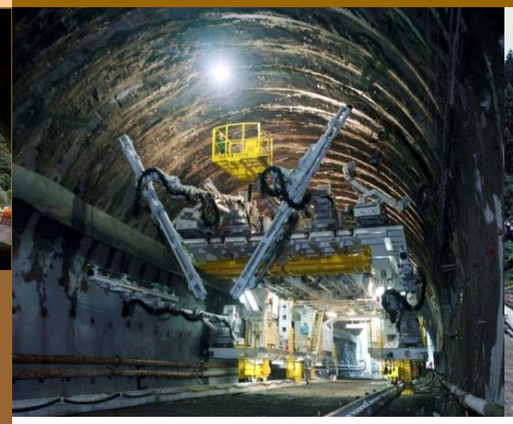
JTH2200R-Ⅲ（2ブーム、2ケージ）

JTH3200R-Ⅲ（3ブーム、2ケージ）

トンネル断面	小断面用		中断面用	大断面用	
Model	T1AM	T2AM	JTH2100A	JTH2200R-Ⅲ	JTH3200R-Ⅲ
水平せん孔範囲（幅×高さ）	5.8 x 5.89 m	6.19 x 6.42 m	9.6 x 6.6 m	12.77 x 8.49 m	13.22 x 8.84 m
ケージ作動範囲（幅×高さ）	—	—	9.8 x 6.5 m	16.49 x 9.8 m	16.94 x 9.95 m
質　量	11.3 ton	19.3 ton	21 ton	35.5 ton	44 ton
搭載ドリフタ	H220 x 1	HD220 x 2	HD220 x 2	HD210Ⅱ x 2	HD210Ⅱ x 3
ブーム	JE333 Jr x 1	JE333 Mid x 2	JE332 Mark4 x 2	JE331-Ⅳ x 2	JE331-Ⅳ x 3
ケージ	—	—	ZN700 x 1	ZN720 x 2	ZN720 x 2
エンジンモデル	カミンズQSB4.5	カミンズQSB4.5	カミンズQSB4.5	カミンズQSB4.5	カミンズQSB4.5
エンジン出力	119 kW	119 kW	119 kW	119 kW	119 kW
供給電源設備容量	90 kVA 以上	170 kVA 以上	125 kVA 以上	170 kVA 以上	255 kVA 以上
油圧パック	55 kW x 1	55 kW x 2	55 kW x 2	55 kW x 2	55 kW x 3
台車形式	アーティキュレート形（車体屈折式）			リジット形	

国土交通省　第3次排出ガス対策型建設機械（トンネル工事用建設機械）指定
指定番号：CJM2200E-V（3-417）、FTH1AM-709（3-333）、FTH1S-210S（3-372）、T1AM（3-416）、JTH2100A（3-408）、JTH2200R-Ⅲ（ 3-414）、JTH3200R-Ⅲ（3-292）
環境省　特定特殊自動車型式登録（オフロード法）
届出番号：CJM2200E-V（NV-1060）、FTH1AM-709（NV-982）、FTH1S-210S（NV-1000）、T1AM（NV-1069）、JTH2100A（NV-1041）、JTH2200R-Ⅲ（NV-1060）、JTH3200R-Ⅲ（NV-951）

トンネルワークステーション（TWS）



トンネル断面を立体的に利用して、発破孔のせん孔、支保工の建て込み、ロックボルトの打ち込み、コンクリート吹付けなど、一連の作業を集約した多機能集約型の各種トンネルワークステーションをお客様の仕様に沿って開発・製作しています。

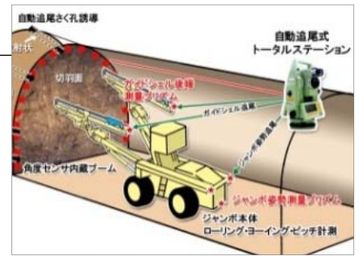
自走式2ブームトンネルワークステーション（TWS）
（コンクリート吹付け機搭載）

自走式6ブームトンネルワークステーション（TWS）
（リフタブルデッキ搭載）

■ 自動追尾式余掘低減システム

トータルステーションとの連動によるレーザーセットの自動化で、つねに高精度のさく孔を行い、余掘量の低減に効果を発揮します。

トンネルの発破工法としてNETISに登録。
NETIS登録番号：KK-100049-A



■ 切羽前方探査システム

切羽前方の断層破砕帯や地下水脈など、工事の進捗に支障となる脆弱な部分を高精度で予測することが要求されています。古河の切羽前方探査装置システムは、さく岩機から得られる各種油圧データを自動測定し、これらのデータをもとに解析処理をすることにより、精度の高い地山評価を行なうことができます。

■ 既設トンネル空洞調査機PVMシステム

既設トンネルの覆工背面の空洞や地盤の緩みなどを高精度に調査することは、トンネルの適切な補修・補強工法の選定にとって非常に重要です。
PVMシステム（Percussive-drilled Void Measuring system）は、トンネルの覆工コンクリートと背面の地山を、回転・打撃式の油圧ドリフタを使って高速に削孔し、種々の計測データをリアルタイムに採取、グラフ化・解析することにより、覆工コンクリート背面の状況を高精度に調査できるシステムです。

コンクリート吹付機（コンプレッサ搭載型）

CJM2200EⅢは、自走式キャリアにコンクリートポンプ、急結剤供給装置、コンプレッサ、高圧水ポンプ等、吹付け作業に必要な装置を搭載したコンパクトな一体型コンクリート吹付け機です。
CJM1800Mは、小断面トンネル用コンクリート吹付機で、最大吹付けコンクリート量は18.0 m³/h 。
主に鉱山坑道が対象となり、走行速度は最大20km/hで機動性の高さを誇ります。

CJM2200EⅢ（ストレートブーム仕様）

CJM1800M 鉱山坑道用

Model	CJM1800M	CJM2200EⅢ
質　量	16 ton	24 ton
最大コンクリート吹付量	18.0 m³/h	22.0 m³/h
車体寸法（全長x全高x全幅）	11.35m x 2m x 2.45m	15.6m x 3m x 4m
ブームスライド長	—	2m
ノズルスライド長	2m	2m
吹付け範囲（高さx幅）	5.2m x 7.8m	10m X 13.3m

鉱山用各種ドリルジャンボ

ファンカットドリル

1ブームホイールジャンボ

2ブームホイールジャンボ

スケーリングジャンボ

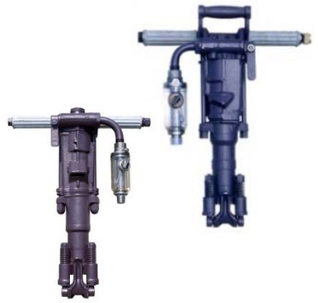
小型空圧さく岩機

レッグドリル

鉱山、トンネル掘削、ダム工事などの水平せん孔作業に使用。

ハンドドリル

主に下向きせん孔用。砕石現場での小割や、道路工事などの土木工事などに使用。



パームドリル

石材切出し、アンカー工事、転石、岩盤、建築土木等でのせん孔作業などに使用。

エアオーガ

打撃・回転式ドリルではさく孔困難な軟岩帯、粘土質岩のせん孔に適する回転式ドリルです。

チッピングハンマ

建築、土木のコンクリートハツリ作業、各種バリ取り、電気、下水道、ガス工事等の補助作業などに使用。

ピックハンマ

軟弱な岩石の掘削やコンクリートの破砕、溝堀作業などに使用。

ハンドブレーカ

軽易な道路工事、溝掘り、強固なコンクリート構造物の破砕作業などに使用。

FCB15、FCB20に排気騒音対策製品の「ノイズサイレンサー」を用意しています。

製　品　名	モデル名	質　量
チッピングハンマ	CH55-Ⅱ CH55-ⅡV（防振型） CH80-Ⅱ CH80-ⅡV（防振型）	5.3kg 5.3kg 6.0kg 6.0kg
ピックハンマ	CA7 CA7-V（防振型）	7.0kg 8.0kg
ハンドブレーカ	B30 B40 B44 B60 B90 FCB15 FCB15-V（防振型） FCB20-Ⅱ FCB20-ⅡV（防振型）	15.5kg 18.5kg 36.5kg 30.5kg 42.0kg 15.0kg 15.8kg 21.2kg 22.1kg
パームドリル	6D 6D-V（防振型）	5.9kg 7.4kg
ハンドドリル	112D 112D-V（防振型） 217D 217D-V（防振型） 22D 22D-V（防振型）	13.6kg 16.1kg 20.8kg 21.0kg 26.9kg 29.5kg
レッグドリル	322D	26.9kg
エアオーガ	AA1	8.8kg
ロッド・ビット	小型さく岩機用、クローラドリル用、ドリルジャンボ用など	
シャンクロッド		

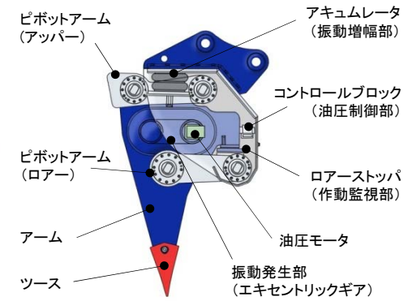
振動工具の振動加速度3軸合成値表示については取扱説明書・ホームページ等に記載しています。

フロントアタッチメント

■ エキセントリック・リッパー

XCENTRIC RIPPERは、スペインのGRADO CERO社の製品です。古河ロックドリルが日本国内の独占販売権を有しています。

エキセントリックギヤ（偏芯ギヤ）を油圧モータで回し、発生する振動をアキュームレータで増幅、先端のツースに力を集中させることで掘削・解体を行うことができる革新的な振動増幅式リッパーです。油圧ブレーカと油圧ショベルの中間的な破砕機で、バケット作業にはない破砕力、油圧ブレーカではできないかき寄せ作業等ができる大きな利点があります。石灰石鉱山や採石場などのベンチ掘削・端縁処理などに有効に活用でき、高い生産性を発揮します。硬い岩盤ではドリルやブレーカと併用することでリッパーの作業範囲が広がり、生産効率がアップします。



油圧ショベル7トンクラスから140トンクラスに対応する10機種をラインアップ。

Model		XR10	XR15	XR20-S	XR20	XR30	XR40	XR50	XR60	XR80	XR120
質　量	kg	950	1,700	2,300	2,570	3,350	4,260	5,600	7,000	10,500	13,000
本体質量	kg	829	1,550	1,980	2,200	2,800	3,600	5,000	5,700	8,700	11,000
油圧作動圧力	MPa	15 - 18	16 - 19	18 - 20	18 - 20	22 - 24	22 - 24	26 - 28	26 - 28	30 - 32	22 - 24
油　量	ℓ/min	60	120	160	160	180	200	250	280	380	600
振動数	min^{-1}	1,500	1,400	1,400	1,400	1,300	1,200	1,000	1,000	1,000	1,000
L：長さ	mm	1,680	2,200	2,400	2,400	2,800	3,100	3,200	3,450	3,800	4,000
W：幅	mm	450	660	780	780	850	900	900	1,100	1,320	1,320
H：高さ	mm	900	1,300	1,750	1,750	1,600	1,840	1,900	2,170	2,300	2,820
油圧ショベル（質　量）	ton	7 - 10	11 - 16	18 - 22	19 - 24	24 - 30	32 - 40	42 - 55	55 - 70	70 - 100	100 - 150

■ アタッチメント交換カプラ：Fロック

油圧ショベルのバケットから、油圧圧砕機、油圧ブレーカなどのフロントアタッチメントに簡単に交換できるワンタッチ装着機です。機械式と油圧式を取り揃えています。

機械式

油圧式

アタッチメントの改造をしなくても取付ができ、アタッチメントの脱着を安全に、しかもはやく簡単に行えます。ピン交換の煩わしさ、重たいアタッチメントの保持、油で汚れないなど作業環境を大幅に改善できる省力化の商品です。

■ ホワイトフォーク（つかみ機）

木造家屋等の解体、土木現場の石材、ブロック等の積込み、スクラップ、鉄筋等の集荷、積込み等、あらゆる解体、集積作業に威力を発揮します。

つかみ機は油圧ブレーカ、油圧圧砕機と同様に解体用機械に選定されています。解体用機械の運転には、「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」と油圧ショベルの運転には、「車両系建設機械（整地・積込・運搬・掘削）運転技能講習」 の両方の運転資格が必要です。

製鉄・精錬・セメント工場関連製品　＆　その他せん孔機械

写真はイメージ写真です。

ごみ焼却炉用のスラグ、メタルドリリングマシンや製鉄会社の高炉鋳床設備やガス化溶融炉設備などの溶融炉において出銑口や出滓口を開孔する最新鋭油圧開孔機をお客様の仕様にあわせて製作しています。

■ ゴミ焼却炉・溶融炉用油圧開孔装置

ゴミ溶融炉・灰溶融炉等で、溶融したときに発生するメタル・スラグをさく岩機（油圧ドリフタ、空圧ドリフタ）にて開孔する装置。

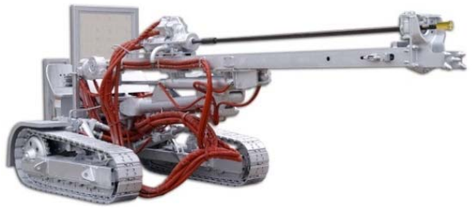
●油圧ドリフタ搭載型スラグ開孔機

●油圧ドリフタ搭載型メタル開孔機

●空圧ドリフタ搭載型開孔機
（転炉羽口開孔機）

■ PCR200　空圧式製鉄ドリル

製鉄会社の溶鉄鍋レンガ解体、セメント工場のキルンレンガ解体作業およびハツリ作業、溶融炉などにおける出銑口や出滓口を開孔するために使用する空圧式製鉄ドリル。（写真は耐熱特別仕様機）



■ キルンブレーカ

キルンブレーカは、セメント工場のキルン内のレンガ解体作業およびハツリ作業に使用するブレーカ。

■ クローラブレーカ

クローラブレーカは、精錬会社等の溶融炉内のレンガ解体、炉の排出口に溜まる煙灰等のハツリ作業に使用するブレーカ。

■ 耐熱仕様油圧ブレーカ

シール類を耐熱シールに組み替えた耐熱仕様油圧ブレーカを用意しています。

■ 防塵装置付都市型低騒音せん孔機械

ミニショベルや大型油圧ショベルに搭載可能なせん孔機械です。橋脚補強工事でのアンカー打設工事等、都市型土木工事現場でさく岩機によるせん孔作業の省力化、スピード化に威力を発揮します。

■ デュアルモードドリル

現場に応じてドリル本体と足回りが分離できる法面ロックボルト施工機です。クローラ時は右90°旋回可能。

■ ドリルパイラ　油圧式ミニ杭打機

都市開発にともなう市街密集地での小規模ビル建築の土留め杭打ちや、上下水道埋設工事などでさく孔から杭打ちまで、この1台でこなす無振動・低騒音の土留め施工用杭打ち機です。

■ 全自動法面ロックボルト機

オートボルトセッター（ABS）

大規模切土法面のロックボルト施工に関する一連の作業をシステマチックに、この1台で施工可能です。

Power Chipper

パワーチッパー　FPC1700

木廃材の破砕処理をスムーズに実行するパワフルな全油圧式一次破砕機。

コンパクトなサイズに強力122kWの排出ガス３次基準値適合エンジンを搭載。木廃材の投入作業から破砕処理、チップ放出までの一連の工程をスムーズに、効率よく行います。

解体木くず等

森林の間伐材・抜根等

剪定枝葉木等

排出ガス基準適合車

FPC1700

- 長尺材の処理に有利な水平投入方式。
- 破砕油圧システムのHST化で破砕能力アップ。
- 自動送り制御機能・オートリバース機能を標準装備。
- 破砕装置保護機能を搭載した高品質の安全性を確保。
- 破砕室にウエアプレートを装備。破砕機の高寿命化を実現。
- スクリーンの交換が簡単。
- リモコン標準装備。ヘッドプーリ内蔵の磁選機標準装備。

一次処理

- コンポスト（堆肥）作りの原料
- マルチング材
- 畜舎の敷料
- バイオマス発電用の燃料
- ボイラー等の燃料
- 活性炭の原料
- 建築資材（ボード材）の原料
- その他

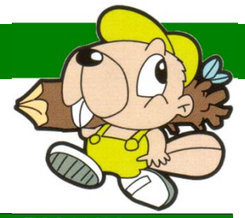
■ FPC1700　標準仕様

Model		FPC1700
機械質量		12,500 kg
外形寸法	全　長（運搬時）	8,100 mm（5,970 mm）
	全　高（運搬時）	3,140 mm（2,710 mm）
	全　幅	2,450 mm
	最低地上高	360 mm
供給口寸法	高さ x 幅	300 mm x 980 mm
	最大処理高さ	300 mm
エンジン	メーカー＆モデル名	いすゞ　4HK1
	形　式	直接噴射式ディーゼルエンジン 空冷インタークーラー付ターボ
	定格出力	122 kW / 2,000 min^{-1}
破砕装置	破砕方式	1軸シュレッダ式
	カッタービット数	40 個
	供給口寸法	（幅）980 mm x 300 mm（高さ）
	スクリーン	選択
	駆動方式	油圧駆動式（油圧モータ内蔵）
供給装置	形　式	プレートコンベア＋供給ローラ式
	コンベア寸法	（幅）980 mm x 2,740 mm（長さ）
	駆動方式	油圧駆動式

Model		FPC1700
ホッパー装置	寸　法	（幅）940 mm X 2,670 mm（高さ）
	容　量	0.75 m^3
	積込高さ	1,660 mm
排出装置	形　式	磁選プーリ付ベルトコンベア式
	折畳方式	油圧シリンダ式
	排出高さ	2,950 mm（プーリ中心）
	コンベア寸法	（幅）850 mm x 3,460 mm（長さ）
	駆動方式	油圧駆動式
油圧装置	メイン用	可変容量型ピストンポンプ x 1
	走行・補機用	ギヤポンプ x 3
散水装置	散水管位置	供給口上部
走行装置	クローラ形式	鉄クローラ式
	走行速度	1.9 km/h
	登坂能力	23 度
	シュー幅	450 mm
	駆動方式	油圧駆動式
	操作装置形式	レバー式
油　量	燃料タンク	275 リットル（軽油）
	作動油タンク	110 リットル

● 排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料には必ず軽油をご使用ください。
● オフロード法に関する国土交通省告示で軽油使用が明記されています。軽油以外の燃料使用は行政指導の対象となる場合があります。

デュアルチッパー　FCS410Ms



コンベア排出方式のデュアルチッパー。

コンベアによる排出方式のため、枝木や竹のほか、特殊形状スクリーンの選択により、草などの水分の多い材料も粉砕。

FCS410Ms

- 操作が快適な全油圧式破砕装置。
- 2段階破砕で均一チップを生産。
- 送り速度微調整可能。
- 剪定枝木・竹の粉砕に威力を発揮。
- らくらくメンテンナンス＆安全設計。
- 環境にやさしい低騒音＆エコモード。

■ FCS410Ms　標準仕様

Model		FCS410Ms
主要諸元	機械質量	1,980 kg
	全 長 x 全 幅 x 全 高	3,500 x 2,110 x 1,530 mm
供給装置	形　式	供給ホイール式
	駆動方式	油圧駆動式
	制御機能	破砕負荷感知によるオートフィード機能
	供給速度	0 ～ 37 m/min（可変式）
	投入口高さ	800 mm
破砕装置	形　式	ディスク式カッター（2段階式）
	駆動方式	油圧駆動式
	1次破砕方式	チッパーナイフ式　2枚
	2次破砕方式	ハンマーナイフ式　24枚
	処理可能径	最大処理径　165 mm
	供給寸法（高さ x 幅）	165 mm x 200 mm
	回転速度	1,350 min^{-1}　（無負荷時）
	破砕粒度調整方式	排出スクリーンサイズ選択式
	排出スクリーンサイズ（選択式）	丸25mm－四角80mm x 95mm（標準） 丸30mm・丸25mm・丸20mm・丸15mm 丸10mm・丸8mm・丸6mm
排出装置	形　式	ベルトコンベア式
	駆動方式	油圧モータ直結駆動
	コンベア速度	53 m/min
	ベルト	中寄桟付平ベルト
	コンベア寸法（幅 x 長さ）	400 mm x 1,500 mm
	排出高さ（プーリ上面）	1,110 mm
走行装置	走行形式	ゴムクローラ式
	駆動方式	油圧モータ駆動式
	タンブラ中心距離	1,030 mm
	クローラシュー幅	230 mm
	走行速度	2.8 km/h
	登坂能力	25度
	最低地上高さ	160 mm
エンジン	メーカー＆モデル名	ヤンマー　4TNV88
	形　式	水冷ディーゼルエンジン
	定格出力	30 kW / 2,500 min^{-1}

パワーチッパー　FPC300S

最大処理径172mm　クラス最大破砕。

伐木等の破砕処理径は最大処理径172mmでクラス最大。最適なチップ処理が可能。

FPC300S

- 油圧駆動方式でらくらく操作。
- 2段階破砕で均一チップを生産。
- 送り速度微調整可能。
- らくらくメンテンナンス＆安全設計。

■ FPC300S　標準仕様

Model		FPC300S
主要諸元	機械質量	1,060 kg
	全 長 x 全 幅 x 全 高	2,230 x 1,200 x 1,815 mm
破砕装置	駆動方式	遠心クラッチ
	チッパー刃	2枚
	シュレッダ刃（オプション）	12枚
	処理可能径	最大処理径　172 mm
	ホッパ口径	650 x 550 mm
	送りローラ口径	172 x 195 mm
	送り速度	0 ～ 40 m/min（可変式）
排出装置	方式	空気搬送式
	シュータ出口高さ	1,815 mm
	シュータ回転範囲	360°（全方向回転可）
	排出角度	可変式
走行装置	走行形式	芯金なしゴムクローラ
	クローラ幅	250 mm
	接地長	905 mm
	走行方式	油圧駆動
	変速段数	前進2速・後進1速
	操向方式	サイドクラッチ（爪）
	最高速度	前進 1.35 km/h、後進 0.6 km/h
	最小旋回半径	1,500 mm
エンジン	メーカー＆モデル名	クボタ　D1703
	定格出力	22.1 kW / 2,400 min^{-1}
	排気量	1,647 cc